

波^{なみ}の音^{おと}が、静^{しず}かに響^{ひび}いている。

砂^す浜^{なま}には、小^ちさな貝^{かい}殻^{がら}が散^ちらばっ

ていた。夕^ゆ日^{うひ}が海^{うみ}に沈^{しず}み、空^{そら}は赤^{あか}

く染^そまる。私^{わたし}は、そっ^と足^{あし}元^{もと}の砂^{すな}

を踏^ふみしめた。

佐^さ藤^{とう}春^{はる}夫^お「海^{うみ}辺^べの恋^{こい}」より